



utsuwabito

沖縄でしかできない仕事をしたい、 沖縄らしさを出していきたい。

沖縄でしかできない事を

沖縄でしかできない仕事をしたい、
沖縄らしさを出していきたい — 。
仲間陶房・仲間功は、常に沖縄らし
さを追求したいと考えています。土
や釉薬（ゆうやく）などの材料は、



2012年12月～2013年1月にかけ音楽家のアルベ
ルト城間氏とのコラボ展「Guittara y Cebada」も開催。

できる限り沖縄の物を使用していま
す。長年この土地で育てられてきた
仕事を大切に、未来に繋げるの
が、仲間陶房・仲間功の仕事だと
考えています。そういう堅実な仕事
を重ねた上で、それをベースに自分
自身の作品が作れるように日々研鑽
しています。

元気になって頂けるような物作りを

器はウソをつかない — 。作った時
の体調から精神状態まで、全てが出
てしまう。だからこそ精神的にも自
分を鍛えていかなければいけないと
考えています。力強いものを作りた
い。ある意味で沖縄の人間のしぶと
さや、沖縄の自然のたくましさを感じ
られるようなものを — 。仲間陶
房・仲間功は、伝統に自分らしい力
強さを加味し、皆様に元気になって

頂けるような器をご提供していきた
いと考えています。

仲間 功（なかま いさお）

1972年生まれ。沖縄県読谷村出身。
高校2年の時、学校に「陶芸部」を作り、部長に
就任。卒業後は読谷村在住の陶芸家でペルー
3世の糸数ホルヘ氏の元で5年間の修行を積
む。その後、陶芸家・山田真萬氏の元で腕を磨
く。2001年（平成13年）独立。2002年9月、
第24回現代沖縄陶芸展・自由作品の部、県
知事賞（金賞）受賞。21歳での受賞に続く2度
目の受賞となる。

- 1993年（平成5年）糸数ホルヘ氏に師事
- 1999年（平成11年）山田真萬氏に師事
- 2001年（平成13年）独立

【主な受賞歴】

- 1993年（平成5年）/「現代沖縄陶芸展」銅賞
- 1994年（平成6年）/「現代沖縄陶芸展」金賞
- 1995年（平成7年）/「現代沖縄陶芸展」奨励賞
- 2002年（平成14年）/「日本民芸館展」入選
- 2002年（平成14年）/「現代沖縄陶芸展」県知事賞
- 2003年（平成15年）/「日本民芸館展」入選
- 2003年（平成15年）/「沖展」奨励賞
- 2007年（平成19年）/「現代沖縄陶芸展」奨励賞

仲間陶房は、沖縄県内有数の焼き物の産地、読谷村の「やちむん」（焼き物）工房です。
やちむん（焼き物）のもつ伝統、温もりと力強さを多くの方に伝えたいと思い頑張
っています。工房の一角に、ささやかですが、事務所兼ギャラリーを設けています。
お気軽にお立ち寄り下さい。

【事務所兼ギャラリー】〒904-0322沖縄県読谷村字波平1913-2
TEL.070-5410-5150 FAX.098-958-3889



utsuwabito.com

うつわびとどっとこむ

うつわびとどっとこむ

検索